

令和5年度 特別展

「生物発光と発光生物の世界」



2023 6.2 ▶ 2024 3.29

開館 10:00 閉館 16:00

火曜日・金曜日

愛知学院大学歯学部歯科資料展示室

入場
無料



サンゴイワシ



マツカサウオ



オニアンコウ



キンメモドキ



トカゲハダカ

写真提供：高梨佑真

愛知学院大学歯学部歯科資料展示室は歯科に関する診療器具や歴史的資料を主に展示しております。ヒトを含む哺乳類の頭骨標本を多数有しており、歯や骨の発生、比較形態学、生物多様性について学ぶことができます。

収蔵標本には、学際的または地域色に富んだ世界的にも貴重な資料もございます。

この度、令和5年度の特別展として「生物発光と発光生物の世界」と銘打って、発光生物の標本を数多く展示します。

その中には、南知多町の師崎層群（1,800万年前）から産出したミカドハダカの仲間の化石ならびにキュウリエソの化石も含まれます。

さらに、近隣の大学・研究者のご協力により数多くの発光生物の標本や動画が大集合します。

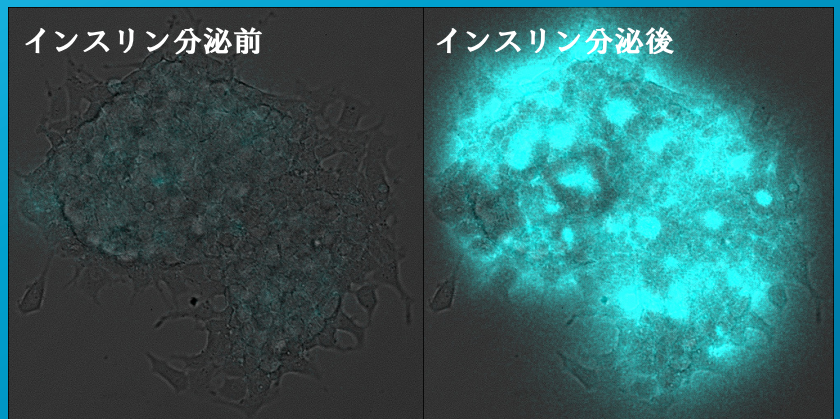
また、生物発光は遺伝子工学技術によって歯科を含む医療分野の研究に幅広く応用されています。

細胞がタンパク質を分泌する様子を生物発光で可視化した本学歯学部生化学講座の研究結果についてわかりやすく解説したポスターを掲示します。

ぜひ、生物発光と発光生物の不思議な世界に足をお運びください！



乾燥ウミホタルの発光実験
随時実施中



血糖値抑制ホルモンの生物発光による可視化 (Suzuki et al. BBRC 2017)

・愛知学院大学歯学部歯科資料展示室

愛知県名古屋市千種区楠元町1-100 愛知学院大学楠元キャンパス内歯学薬学図書館情報センター1階

052-751-2561 (内線1609) 開館については事前にお電話にてお問い合わせください

協力：中部大学応用生物学部環境生物学科発光生物学研究室：大場裕一・伊木思海

東海化石研究会：蜂矢喜一郎・水野吉昭・加藤和彦、矢部隆、名古屋大学高等研究院：別所一上原学

高知大学理工学部生物科学科海洋生物学研究室：遠藤広光・高梨佑真（写真提供）

愛知学院大学歯学部生化学講座：鈴木崇弘・福田信治、愛知学院大学歯学部解剖学講座：田上文子

〔順不同敬称略〕

アクセス情報はコチラ ▶

